

予算特別委員会報告

予算特別委員会の報告を行います。

去る9月3日の本会議において、付託されました案件について、9月5日、委員会を開催しました。

当局に関係職員の出席を求め、慎重に審査した経過と結果をご報告いたします。

付託されました案件は、令和元年度上野原市一般会計補正予算及び各特別会計予算の、合わせて15件です。

審査は、関係課に説明を求め、その後質疑・採決を行いました。

議案第78号 令和元年度上野原市一般会計補正予算 第3号 について、主な歳入内容としては、地方交付税の交付額の確定に伴う3千396万8千円と、今回の一般会計を組むにあたっての繰越金9千829万9千円を充当するための増額補正となっています。

歳出の主な補正内容は、総務費では、市役所本庁舎の中央監視システム更新に伴う工事請負費を5千280万円増額補正するものです。

委員からの、中央監視システムは部分的な故障なのか、全部の故障なのか、という質問については、システム全体は複数のシステムから構成されているが、今回は、大もとである中央管理装置と、それと各システムをつなぐネットワークコントローラーの故障であるとの説明がありました。

民生費では、幼児教育無償化に伴う正規保育所費を2千504万円増額補正するものです。

衛生費では、クリーンセンターのごみ焼却施設修繕等のため、塵芥処理費を2千599万9千円増額補正するものです。

農林水産費では、荻野用水路復旧に伴う公有財産購入費815万円、有害鳥獣捕獲頭数変更に伴う鳥獣対策事業費115万円を増額補正するものです。

委員からの、有害鳥獣捕獲頭数の変更前と変更後の数字は、という質問については、イノシシが90頭から180頭、ニホンジカが200頭から220頭、ニホンザルが40頭から20頭とのことです。

土木費では、各地域の道路の修繕等に係る道路維持費3千842万7千円、小沢東団地への再入居に伴う修繕費としての住宅管理費400万円を増額補正する一方、国による辺地対策債の割当額の減少に伴う辺地対策事業費を890万円減額補正するものです。

委員からの、小沢東団地のリフォームは何件か、また入室待ちはどのくらいいるのか、という質問については、3件リフォームが完了し、今後はさらに2件行う予定で、部屋としては5部屋空いているが、原大道団地からの住み替えの方を考慮しているとのことでした。

また委員からは、市道文教線についての予算計上において疑義が生じる部分があったため、今後は十分留意するようとの意見が出されました。

次に、特別会計の主な補正内容ですが、議案第79号 国民健康保険特別会計では、特別調整交付金に係るレセプト内容調査集計業務の増加による委託料の増加に伴い、271万1千円増額補正するものです。

また、議案第81号 介護保険特別会計 では、高齢者介護福祉計画及び介護保険事業計画策定に係る実態調査の実施等に係る委託料360万8千円と、平成30年度の事業の確定に伴う国庫支出金等への返還金4千591万6千円を増額補正するものです。

委員からの、実態調査の対象である65歳以上の方の人数はどのくらいか、という質問については、3月末で8千228人で、その中の2千500人程度にアンケートを実施する予定であるとのことでした。

議案第84号 簡易水道事業特別会計 については、荻野用水路災害復旧に係る仮設物撤去工事及び漏水修繕費等の796万6千円、公用車修繕等の施設管理費67万5千円を増額補正するものです。

該当の公用車については、ここで予算計上しているが、すでに修繕を済ませているということが確認されており、委員会として2度とこのようなことが無いように、厳重に注意しました。

また、修繕して使用するのか、いつリースに切り替えるのか、きちんと精査してもらいたいとの意見が出されました。

議案第85号から議案第92号までの財産区特別会計補正予算については、繰越額の確定に伴い、それぞれの会計において交付金や予備費を増額補正・減額補正するものです。

以上、当局提出15案件については、採決の結果、いずれも全会一致で原案どおり可決すべきものと決定しました。

以上、予算特別委員会の報告といたします。